



2021年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年5月13日

上場会社名 株式会社Amazia

上場取引所 東

コード番号 4424 URL <https://amazia.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐久間 亮輔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 神津 光良

TEL 03-6427-8856

四半期報告書提出予定日 2021年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第2四半期の業績(2020年10月1日～2021年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	3,646	6.8	424	19.8	426	18.6	288	19.3
2020年9月期第2四半期	3,414	159.7	528	192.6	524	220.4	357	181.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第2四半期	42.88	41.51
2020年9月期第2四半期	53.63	51.55

(注) 2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第2四半期	3,052	2,124	67.1
2020年9月期	3,106	1,800	56.3

(参考) 自己資本 2021年9月期第2四半期 2,048百万円 2020年9月期 1,750百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期		0.00		0.00	0.00
2021年9月期		0.00			
2021年9月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,832	9.3	170	84.2	172	83.8	111	85.2	16.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期2Q	6,732,600 株	2020年9月期	6,710,200 株
期末自己株式数	2021年9月期2Q	268 株	2020年9月期	224 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年9月期2Q	6,720,638 株	2020年9月期2Q	6,658,380 株

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2020年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

決算説明資料につきましては、TDnetで本決算短信と同時に開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社が属する電子書籍市場規模は、インプレス総合研究所「電子書籍ビジネス調査報告書2020」によると、2019年度の電子出版市場規模は3,750億円と推計され、2018年度の3,122億円から20.1%増加し、2024年度には2019年度の約1.5倍の5,669億円程度に拡大すると予測されています。また、2019年度のマンガアプリ広告収益市場規模は210億円と推計され、2018年度の167億円から25.7%増加しました。2020年度には2019年度から28.6%増加して、270億円程度にまで拡大すると予測されています。しかしながら、電子書籍のビジネスモデルの多様化や成熟によって電子書籍市場が徐々に飽和していくことも想定されます。

このような経営環境の中で、当社は「マンガBANG!」の主力コーナーであるフリーミアムモデル(注)のコーナーにおいて、出版社との信頼関係を深化させ、人気作品の配信数を増加することに加え、オリジナル作品の創出や先行配信による他社サービスとの徹底的な差別化を進めております。

一方で、海賊版ウェブサイトの利用者拡大や競合環境の激化等が、アクティブユーザー数の伸び悩みや1人当たり課金売上の低下をもたらしている大きな要因であると推察しております。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は3,646,941千円(前年同四半期比6.8%増)となりました。利益面については、営業利益は424,305千円(前年同四半期比19.8%減)、経常利益は426,606千円(前年同四半期比18.6%減)、四半期純利益は288,152千円(前年同四半期比19.3%減)となりました。

なお、当社はマンガアプリ事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしていません。

(注)フリーミアムモデル：基本的なサービスはすべて無料で提供し、一部の機能を有料で提供するビジネスモデル。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は3,052,040千円となり、前事業年度末に比べ54,877千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が105,402千円増加した一方、売掛金が195,502千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は927,965千円となり、前事業年度末に比べ377,982千円減少いたしました。これは主に、買掛金が76,417千円、未払金が96,964千円、未払法人税等が207,475千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は2,124,075千円となり、前事業年度末に比べ323,105千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上により利益剰余金が288,152千円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べ105,402千円増加し、1,799,333千円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは110,947千円の収入(前年同四半期は345,204千円の収入)となりました。主な要因は、未払金の減少96,964千円、仕入債務の減少76,417千円、法人税等の支払額341,220千円により資金が減少した一方で、税引前四半期純利益の計上426,606千円、売上債権の減少195,502千円により資金が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは13,692千円の支出（前年同四半期は9,103千円の支出）となりました。主な要因は、敷金及び保証金の差入による支出13,759千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは8,147千円の収入（前年同四半期は25,061千円の収入）となりました。主な要因は、新株予約権の行使による株式の発行による収入9,990千円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年9月期（2020年10月1日～2021年9月30日）の業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、2020年11月10日の決算発表時の予想を変更しております。詳細につきましては、2021年5月13日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当第2四半期会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,693,930	1,799,333
売掛金	1,201,833	1,006,331
コンテンツ	8,216	8,351
その他	20,580	44,632
流動資産合計	2,924,562	2,858,649
固定資産		
有形固定資産	11,806	9,189
投資その他の資産		
敷金及び保証金	83,781	96,575
その他	86,768	87,626
投資その他の資産合計	170,549	184,202
固定資産合計	182,356	193,391
資産合計	3,106,918	3,052,040
負債の部		
流動負債		
買掛金	353,579	277,162
1年内返済予定の長期借入金	3,205	1,459
未払金	450,863	353,898
未払法人税等	357,529	150,053
引当金	1,400	850
その他	139,370	144,541
流動負債合計	1,305,947	927,965
負債合計	1,305,947	927,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	356,089	361,129
資本剰余金	352,375	357,415
利益剰余金	1,042,193	1,330,346
自己株式	△256	△353
株主資本合計	1,750,402	2,048,538
新株予約権	50,568	75,537
純資産合計	1,800,970	2,124,075
負債純資産合計	3,106,918	3,052,040

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自2020年10月1日 至2021年3月31日)
売上高	3,414,286	3,646,941
売上原価	2,121,798	2,320,506
売上総利益	1,292,487	1,326,435
販売費及び一般管理費	763,574	902,129
営業利益	528,913	424,305
営業外収益		
受取利息	5	9
為替差益	-	1,319
受取手数料	335	1,013
その他	-	67
営業外収益合計	340	2,409
営業外費用		
支払利息	44	18
株式交付費	102	90
新株予約権発行費	2,860	-
為替差損	2,042	-
営業外費用合計	5,049	108
経常利益	524,204	426,606
税引前四半期純利益	524,204	426,606
法人税等	167,086	138,454
四半期純利益	357,118	288,152

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	524,204	426,606
減価償却費	2,388	2,553
差入保証金償却額	964	964
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,000	△550
受取利息	△5	△9
支払利息	44	18
株式交付費	102	90
株式報酬費用	19,587	24,969
新株予約権発行費	2,860	-
売上債権の増減額(△は増加)	△377,315	195,502
前受金の増減額(△は減少)	27,106	23,411
仕入債務の増減額(△は減少)	103,669	△76,417
未払金の増減額(△は減少)	156,104	△96,964
その他	△28,742	△48,001
小計	436,969	452,173
利息の受取額	5	9
利息の支払額	△41	△15
法人税等の支払額	△91,728	△341,220
営業活動によるキャッシュ・フロー	345,204	110,947
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△820	-
敷金及び保証金の差入による支出	△8,283	△13,759
その他	-	67
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,103	△13,692
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△1,746	△1,746
新株予約権の行使による株式の発行による収入	28,067	9,990
その他	△1,260	△96
財務活動によるキャッシュ・フロー	25,061	8,147
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	361,161	105,402
現金及び現金同等物の期首残高	839,783	1,693,930
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,200,945	1,799,333

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、マンガアプリ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。